



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	子ども達の自主性を大切にし、学校休業中のグループ決めやリクエスト行事等を子ども達と企画している。おやつは担当調理師がアレルギーに対応。おやつの献立とデイリーを玄関に掲示し情報発信に努める。
2	配慮を要する子どもへの対応	職員間情報を共有し、担当職員は研修等に参加し専門性を高めている。学校、家庭、関係機関と密な連携をとる。
3	運営体制	法令にのっとり、適正に運営している。
4	学校及び地域・保護者との連携	近隣のこども園や学校、家庭との連携を密にし、地域に根差したクラブとなるように努める。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	今後も定期的に設備の点検を行い、安全・衛生管理に全職員が取り組む。
	訓練実施回数	10回
6	質の向上	全職員が研鑽を行い、定期的な職員クラブ内研修等で情報を共有する。また、職員の認定資格の取得を促す。
	1人当り研修参加回数	0.8回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	コロナ禍で行動については規制されるが、市の学習施設などへ感染対策を行ったうえで利用していく。また、地域との連携の中で地域の先生等も活用し、子ども達の活動を計画していく。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	3回